

横浜市風力発電所（ハマウィング）リプレースに向けた サウンディング型市場調査を実施します！

横浜市風力発電所（以下「ハマウィング」という。）は、神奈川区の瑞穂ふ頭に設置され、横浜市による運営のもと、今年で稼働16年目となりました。横浜市の環境・再生可能エネルギーのシンボリック的存在として多くの方に親しまれ、みなとみらいの地区の景観のひとつとして定着しています。

この度、民間事業者等との協働（公募）による事業継続の可能性を探るため、ハマウィングのリプレースに向けた、対話によるサウンディング型市場調査を実施します。

※リプレースとは、現在のハマウィングの立地での風車設備の建て替えを想定しています。

1 対話の方法

【期間】令和5年1月10日（火）～令和5年1月27日（金）（1事業者ごと1時間程度）

【場所】横浜市役所（共用会議室）

【対象者】風力発電事業（設置、維持管理、撤去、企画、その他）に関心のある事業者

【方法】直接対話、オンラインによる対話

2 対話の申込み

エントリーシートに必要事項を記入し、Eメールで申込先に提出してください。

【申込期間】令和4年12月5日（月）～令和5年1月25日（水）

【申込先】横浜市 環境創造局 環境保全部 環境エネルギー課 風車担当

Eメール：ks-wind@city.yokohama.jp



（実施要領）

※詳細は市ホームページに掲載している実施要領をご確認ください。

https://www.city.yokohama.lg.jp/kurashi/machizukuri-kankyo/ondanka/etc/hama_wing/sounding.html

3 現地見学・事前説明会の開催

対話実施前にハマウィングの現地見学・事前説明会を開催します。

現地見学・事前説明会は任意です。参加の有無にかかわらず対話にお申込みいただけます。

【開催日時】令和4年12月20日（火）14時（予定） ※荒天の場合は延期の可能性あり

【見学場所】横浜市風力発電所（ハマウィング）横浜市神奈川区鈴繁町8-1

【申込方法】エントリーシートにて対話と一緒に申し込みください。

4 対話の主な内容

ご提案、ご意見の無い項目があっても構いません。また、説明資料の提出は求めませんが、必要とお考えになる場合にはご用意いただいても結構です。

- 港湾地区の風況を考慮したリプレース等の計画
- 公募手法、事業期間、事業採算性
- みなとみらい地区の立地を生かした事業提案
- 再エネや脱温暖化のシンボルとしての活用
- ハマウィングの解体、部品のリサイクル
- 風力発電の動向、その他情報等



裏面あり

<ハマウイング位置図>



横浜市風力発電所（ハマウイング）
神奈川県神奈川区鈴繁町8番地の1

お問合せ先		
環境創造局環境エネルギー課長	山本 恵幸	Tel 045-671-2666